

北海道身体障害者新聞

発行人 (社)北海道身体障害者福祉協会 赤坂勝
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)
電話 011-251-1551
ホームページ www.hokusinkyō.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

北身協加盟団体事務担当者会議開催

加盟団体が一堂に会して協議

社団法人北海道身体障害者福祉協会(赤坂勝会長)は六月十日(木)、札幌市内の道民活動センタービルで加盟団体事務担当者会議(出席・三十六団体・四十名)を開催した。この会議は、年一回、この時期に開催しており、同会議では北身協が実施する事業一つひとつの説明と、出席した事務担当者との意見交換や質疑応答が熱心に行われ、会議は二時間余りに及んだ。



赤坂勝会長
現在、二〇〇六年に国連で採択された「障害者の権利に関する条約」の批准に向け、様々な課題について検討が進められている。また、北海道においては、いわゆる「北海道障がい者条例」がこの四月から全面施行され、障がい者に対する差別や虐待などの解決に向けた対応も始まった。少しずつ私たち障がい者が地域の中で普通に暮らしている社会の実現に向け進んでいると感ずる。しかし、一方で、年々、地域の障害者団体が脆弱しているように感じている。何とか克服していきたいと考える。何となく克服していきたくはない。今日、皆さんが、なかなか難しい問題です。今日は皆さんから地域からの意見を出していただき、少しでも本年度の事業に反映させていきたい。」と挨拶した。その後、和田常務理事兼事務局長の進行で、各担当者からの説明・出席者からの意見や質疑を求め形が進められた。概要は次のとおり。

最初に、開会に当たり、赤坂会長から全道各地から沢山の方々の出席に謝意を述べた後、「政権交代により障がい者制度改革推進会議が設置され、障がい者も参加した中で会議が行われ、

- ▼障害者社会参加総合推進事業 (1)障がい者10番運営事業 法律知識、裁判経験等を必要とするトラブルはこの事業を活用して欲しい。
- (2)身体・知的障害者相談員専門研修事業 九月に実施予定。決定次第、案内したい。
- 主な質問 相談員の任命権は誰にあるのか、また、地域ごとの配置数、年齢制限はどうなっているのか。
- ▼回答要旨 身体障害者相談員は知事が委嘱。配置数は身体障害者千人に一人の割合で配置。次にその地域でどうしても人材が得られない場合は、七十歳以上であっても地域推薦ができる取扱いに変更になったと聞いている。
- (3)要約筆記奉仕員養成事業 (4)身体・知的障害者生活訓練事業 主な質問 助成金の配分が低いがどういう理由か。
- ▼回答要旨 この事業は障がい者の基礎的な生活訓練を行うための委託事業。二十二年度は予算が大幅に縮小されたため、加盟団体分は委託条件に沿って再検討してもらった。



各加盟団体から出席された皆さん

なお、配分額は二十一年度配分額(七万円)を上限に配分。

- (5)ガイドヘルパーネットワーク事業 主な質問 昨年度事業開始時、登録介助員はゼロだったのか。
- ▼回答要旨 事業開始時に全国首ろう者協会から引き継いだので十名程度の登録者がいた。
- (7)障害者社会参加推進センター(協)身体障がい者雇用促進・社会参加促進事業 これまでの職場開拓・雇用促進事業を拡大した事業だが申込みは低調。積極的な取り組みをお願いしたい。
- ▼北海道身体障害者新聞 「町村協会だより」の投稿が少ないので支庁地区協会から指導をお願いしたい。
- 主な質問 部数を減らしたいが何時までに連絡すればよいか。
- ▼回答要旨 月の月上旬までに連絡があればその月発送分から変更可能。なお、身障新聞は新規会員の加入促進のために積極的に活用してほしい。
- ▼北身協ホームページ 情報通信技術講習会開催事業 障害者社会参加推進協議会・専門部会 奨学金事業の推進 要約筆記奉仕員研究会並びに要約筆記技術研修事業 主な質問 地元で養成講座修了者がいるが出席するにはどうしたらよいか。また、どのように研修開催を周知しているのか。
- ▼回答要旨 地元要約筆記サークルを通して周知しているの
- ▼JRジパング倶楽部 第59回全道身体障害者福祉大会帯広大会 大会は千名の参加を見込んでいたので多数の参加を願っていた。
- ▼第60回全道身体障害者福祉大会千歳大会 平成二十三年九月末〜一〇月中旬に開催予定。
- ▼その他 各加盟団体で発行している機関紙などがあれば北身協に送って欲しい。

障害者社会参加推進協議会合同部会

平成二十二年北海道障害者社会参加推進協議会の身体・知的・精神障害者合同部会が、六月三十日、札幌市内の道民活動センタービル会議室で開催された。概要は次のとおり。

【合同部会の概要】 最初に合同部会の議長として千野章人(ほしのあきと)(財)北海道肢体不自由児者福祉連合協会常務理事)氏を選任し、その後、千野議長は進行で各障害者団体から提出された「平成二十二年事業計画」と「現状と課題」について説明・協議。続いて北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課東秀明(あずまひであき)主幹から北海道における障がい者社会参加促進について、その後、北海道労働局職業安定部職業対策課楠健太郎(くすのきけんたろう)地方障害者雇用担当官から「北海道における障害者雇用の現状」について、それぞれ説明があった。その後、事務局から新たに立ち上げた北海道障害者社会参加推進センターのホームページのイメージ画面などの説明があり、全体を通して、質疑、情報交換が行われた。



合同部会に出席された委員の皆さん

今年三月の北海道議会で議決された平成二十二年の障がい者社会参加促進関連事業の説明があった。(事業名、予算額については、本年三月二十五日付け身体障害者新聞に掲載した内容とほぼ同様なので省略します) ●北海道労働局からの説明概要 北海道における障害者雇用状況について、直近の資料(平成二十一年六月一日)をもとに、

- ①民間企業における雇用障害者数及び実雇用率の状況は、
- ②実雇用率は1.77%で前年と比べて0.03ポイント上昇(過去最高を更新)
- ③雇用障害者数は8286.0人(過去最高を更新)
- ④障害者雇用の着実な進展が見られ、実雇用率は全国平均を上回っているものの、法定雇用率達成企業割合はわずかに半数に至らず、実雇用率も法定雇用率にわずかに届かなかった。
- ▼ハローワークにおける障害者の職業紹介状況は、
- ①障害者の就職件数は着実に伸びている。(二十一年度実績の前年度比 +11.5%)
- ②新規求職申込件数は、全般に増加傾向。特に精神障害者の増加が顕著。
- ▼北海道労働局における障害者雇用対策の推進は、
- ①「職業相談・職業紹介の充実」 として、きめ細かな職業相談を実施し、北海道障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター等の専門機関と連携して、ジョブコーチ支援やトライアル雇用事業などの支援策を活用し、一層の就職促進・職場安定を図る。
- ・平成二十二年就職件数の目標 二二〇〇件
- ・福祉施設からの就職件数 三七〇件(北海道との共同目標)
- ②「雇用率達成指導の厳正な実施」として、積極的な雇用率達成指導を行い、求職者情報や職域の拡大について具体的な提案を行うことにより雇用率達成企業の割合54.1%以上を目指す。
- ・現状(21.6.1)49.7% ・目標(22.6.1)54.1%以上
- ③雇用・福祉・教育との連携強化、福祉施設や特別支援学校等と連携し、「障害者就労支援チーム」による雇用促進を図る。

「1」協力を「町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。」

社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所 代表取締役 関 喬 札幌市中央区南三条西六丁目 電話代表(〇一一)二四一〇九八六番	株式会社 野坂義肢製作所 支店長 舛田裕司 札幌市中央区南三条東四丁目 電話(〇一一)二二二一四〇六番	株式会社 河笠義肢製作所 小樽市長橋四丁目七番二十九号 電話(〇一三四)二二一三〇四二番 (〇一三四)三三二一七〇〇二番	株式会社 馬場義肢製作所 函館市豊川町一五〇一七 札幌市北區太平七条二丁目 室蘭市母恋北町一三〇六 釧路市富士見一五〇九 電話(〇一三四)二二一三〇四二番 (〇一三四)三三二一七〇〇二番	株式会社 田村義肢製作所 札幌市中央区北四條東五丁目 電話(〇一四二)二〇一七二七番 帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地 電話(〇一五五)二二二四八九番	株式会社 三愛義肢製作所 岩見沢市志文町九二三番地二六 電話(〇一一二)二二二六六四三番 帯広営業所 帯広市大川町三〇番地一 電話(〇一五五)二四一五七七番	株式会社 協和義肢製作所 岩見沢市三条西八丁目 電話(〇一一二)二二二七三三九番 FAX(〇一一二)二二二四一七六一八番	株式会社 美唄義肢製作所 代表取締役 松田清勝 美唄市東七条北四丁目七番九号 電話(〇一二六)六二一〇九三二番	株式会社 千葉義肢製作所 釧路市若草町七番二一 電話(〇一五四)二二一〇三八一 FAX(〇一五四)二二一〇九八八番
--	---	--	--	---	---	--	---	---

障害者制度改革の推進のための基本的な方向について(6月29日閣議決定)【概要】

目的・基本的考え方

●障がい者制度改革推進会議の「障害者制度改革の推進のための基本的な方向(第一次意見)」(平成22年6月7日)を最大限に尊重し、我が国の障害者に係る制度の集中的な改革の推進を図る。 → 障害の有無にかかわらず、相互に個性の差異と多様性を尊重し、人格を認め合う共生社会の実現

障害者制度改革の基本的方向と今後の進め方

工程表

Table with columns for years (平成21年12月~平成22年, 平成23年, 平成24年, 平成25年, 平成26年) and rows for various categories like (1)労働及び雇用, (2)教育, (3)所得保障, (4)医療, (5)障害児支援, (6)虐待防止, (7)建物利用・交通アクセス, (8)情報アクセス・コミュニケーション保障, (9)政治参加, (10)司法手続, (11)国際協力.

「障害者制度改革の推進のための基本的な方向」を閣議決定
六月七日、国の障がい者制度改革推進会議は、第十四回会議において約半年にわたる議論を第一次意見として取りまとめた。
九日、小川榮一議長から障がい者制度改革推進本部長(菅直人内閣総理大臣)へ第一次意見が

基礎的な課題における改革の方向性

(1)地域生活の実現とインクルーシブな社会の構築
・障害者が自ら選択する地域への移行支援や移行後の生活支援の充実、及び平等な社会参加、参画を柱に据えた施策の展開
・虐待のない社会づくり

(2)障害のとらえ方と諸定義の明確化
障害の定義の見直し、合理的配慮が提供されない場合を含む障害を理由とする差別や、手話その他の非音声言語の定義の明確化

横断的課題における改革の基本的方向と今後の進め方

(1)障害者基本法の改正と改革の推進体制
・障害や差別の定義を始め、基本的施策に関する規定の見直し・追加
・改革の集中期間内における改革の推進等を担う審議会組織の設置
・改革の集中期間終了後に障害者権利条約の実施状況の監視等を担ういわゆるモニタリング機関の法的位置付け等
→第一次意見に沿って検討、23年に法案提出を目指す

(2)障害を理由とする差別の禁止に関する法律の制定等
・障害者に対する差別を禁止し、被害を受けた場合の救済等を目的とした制度の構築
→第一次意見に沿って検討、25年に法案提出を目指す
これに関連し、人権救済制度に関する法案も早急に提出できるように検討

(3)「障害者総合福祉法」(仮称)の制定
・制度の谷間のない支援の提供、個々のニーズに基づいた地域生活支援体系の整備等を内容とする制度の構築
→第一次意見に沿って検討、24年に法案提出、25年8月までの施行を目指す

パソコン教室の開催案内

本年度も身体障がい者向けのパソコン教室(初心者対象)を実施します。開催日程等が次のとおり決定したので、受講希望者は所属団体を通して北身協へ申し込みください。
八月二十五日(二十七日) 帯広市
九月十三日(十五日) 砂川市
十一月十日(十二日) 岩見沢市
十一月二十四日(二十六日) 登別市
十二月八日(十日) 石狩市
【北身協事務局】
電話 〇一一二五二一一五五一

平成二十二年「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の募集

北海道では、今年度も内閣府及び札幌市と共催し、七月一日から八月三十一日の間、体験作文及びポスターを募集している。募集テーマ、応募資格、募集方法、応募先など詳細は、お住まいの各総合振興局(振興局)保健環境部保健福祉室社会福祉課(札幌市にお住まいの方は札幌市)にお尋ねください。
寄付金贈呈者・賛助会員
ご協力ありがとうございます
(平成二十二年七月以降)

文芸

短歌

由仁町 中嶋つぎ子
父親と顔体形は似ていれど
多子の吾子は初老となりて
子を案じ幸せ願ひ九〇歳
我れも知りたる亡母の心を
釧路市 松橋 幸子
変形性膝関節の痛みあれど
痛みぬ幸せ庭巡る
野の花を好みて植えし庭なれば
まいづる草が一面に這う

俳句

恵庭市 西島 明
短夜やひと雨過ぎて猫戻る
地平まで日は千とも暮の花
影徐々に淡くなりけり大夕焼
釧路市 松橋 幸子
陽炎の線路跡地を歩みたり
蕨採り背負いほど採りし友も老ゆ
山静か鶯の声に満ち足りる
川柳
北広島市 本多 司
小鳩去りお色直しの管と枝
マルチ商法巧みに客を羽交い絞め
晴れマーク夫婦で弾むウオーキング
大相撲国技を穢す土俵外
玉手箱土産はやぶさ億万劫
番犬の威を何時までも頼りにし
芦別市 戸原 寿夫
朝風呂で街路樹みて帰途につく
藤よりも濃き紫の絵具溶く
すされての布となりたる五月鯉
春昼や買めくらぬまににして
恋猫の声のか細き雨夜かな
山鳩のこゑのふくらみ春隣
朝市の釣銭ぬらす春の雨
花ざかり命の残ふと数へ

北身協事務局人事

(七月三十日付け)
退職 書記 浅見 智江
採用 書記 松本美由紀
(七月二十八日付け)

新規会員を募集中

各市町村の身体障害者福祉協会では新規会員を募集しています。新たに身体障害者手帳を交付された方又は未加入の方は、最寄の福祉協会に相談ください。

岩崎電子 補聴器センター
-安心と実績で全道をネットする 認定補聴器専門店-
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中島町3丁目25-1 TMビル
お問い合わせ 0120-231-282
本社 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目南東カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
身体障害者授産施設
リハビリ・エイト
身体障害者授産施設
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業所
リハビリ・おおぞら
身体障害者授産施設
札幌ワークセンター
地域活動支援センター
ポ プ ル ス
障害福祉サービス事業所
セルブさっぽろ
(ウエルプラザやまはな)
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人事務所 北広島市西の里507番地1
TEL (011) 375-2111 (代) FAX (011) 375-4051

NISSIN 株式会社
ニッシン自動車工業
北海道支店
岩見沢市志文町九二二二番
電話 〇一一二六二二二二〇八〇五番

HOP ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階
FAX 〇一一二七四八二二〇
TEL 〇一一二七四八二二二

クリーニングは光生舎
光生舎 クリーナース
光生舎 ワークショップ
光生舎 エルム・ライニング
光生舎 ライト・スラザ
光生舎 メディック・エル
光生舎 クリーン・セブン
光生舎 スラザイン・サッポロ
光生舎 虹の星
光生舎 虹の星 デザイン・サービスセンター
光生舎 フォーレビラ
ケアハウス すいこう
○施設の利用を希望される方は
お気軽にご相談下さい。
連絡先 (社福)北海道光生舎
電話 0125-32-3221
担当 厚生部

ライフパス
札幌市北區篠路一条八丁目六番三〇号
札幌市北區篠路一条八丁目六番三〇号
FAX 〇一一二七七一四七〇九
TEL 〇一一二七七一四七〇九

岩見沢義肢
岩見沢市緑が丘二丁目八六番地八
電話代表 〇一一二六二二二二一五五〇番